

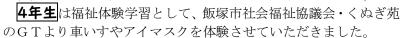
かしこい子 たくましい子 しんせつな子 まじめな子

飯塚市立片島小学校 学校だより 第8号 令和7年9月26日

各学年で「いきいき体験」 ~校外活動、GT来校~

9月は、日頃の授業だけでは学ぶことのできない校外活動、GTによる授業が多く行われ、充実 した教育活動を進めています。運動会が約1ヶ月遅い開催となり、9月の練習期間がない分、この 時期に多く取り入れるようになりました。

■ 1年生は、飯塚高校と連携し、飯塚市体育館で健康スポーツコー スの生徒さんにフィジカルトレーニング測定(光電管を使った30 m走や左右の切り返しの走力など)をしていただきました。この結 果をもとに子ども達の体力が向上する授業を考えていただき、10 月以降に生徒さんといっしょに授業を行う予定です。**2年生**はAL T (アンジー先生) をお迎えして、The Hungry Caterpillar (はら ペこあおむし)の読み聞かせや登場人物(生き物)に親しむ活動を 行いました。 3年生は、スーパーマーケット(ハローデイ)を見学 し、商品を売る工夫についてインタビューや見学をしました。



|5年生|は、飯塚市農林振興課のご支援で、5月に田植えをした苗 の稲刈りを体験させていただきました。後日、精米されて、給食で 調理される予定です。また、4年生は福岡市、5年生は北九州方面 に社会科見学にも行きました。6年生は「租税教室」として、県税 事務所のGTより税金の仕組みや役割などについて学びました。





3年 スーパーマーケット見学

さらなる漢字力定着に向けて ~前期漢字検定~

夏休みの課題として取り組んだ漢字学習の成果を確かめるため、 9月3日(水)に2年生以上の学年で前期漢字検定を行いました。 1学期に学習した新出漢字から20間を出題し、90点以上を合格 点として実施しました。本校では、1学期に学年の全ての新出漢字 を学習する「漢字前倒し学習」を行っています。新出漢字からどの 問題が出るのか分からない中、合格した子もそうでない子も、さら なる定着に向けて、これからも取り組んでほしいと思います。



夏休み中のご家庭でのご協力、ありがとうございました。冬休み明けには、後期漢字検定を実施しま す。学校でも、漢字力が定着するよう朝学習をはじめ繰り返し指導していきたいと考えています。 復習の積み重ねですので、前期以上に頑張りの成果が表れることを期待しています。

街頭指導、ありがとうございます ~秋の交通安全運動~

9月21日(日)からの秋の交通安全運動では、保護者や地域の皆 様に交差点や横断歩道で街頭指導をしていただき、ありがとうござい ます。おかげさまで、子ども達が通学路の安全について再認識し、安 全への意識を高めることができます。今後とも、子ども達の登下校の 安全と見守りについて、皆様のお力添えをお願いいたします。



運動会に向けて

今年度の運動会は、暑さを考慮し、例年より約1ヶ月遅い10月25日(土)に開催します。 29日(月)より練習が始まります。今年のスローガンは、「Smile ~笑顔を忘れず全力で取り 組み、楽しい運動会にしよう~」です。運動会本番に向け、楽しみながらも協力、規律なども学 び、一人一人が活躍できる運動会を目指して、これから取り組みます。運動会に向けての取組、 留意点は、各学年からのお知らせや保健だより等をご覧ください。ご相談がありましたら、担任 までお知らせください。

|10月・| |月||主な行事予定

[108]	※ 現段階の予定であり、	変更することがあります。

1日(水) 家庭学習のすすめ(~7日)

3日(金) 運動会全体練習 7日(火)運動会全体練習 委員会活動

8日(水) ALT (3年)

9日(木) ブロック集会

10日(金) ひよこ工場見学 (301A, 303)

14日(火) ひよこ工場見学

(301B, 302)クラブ活動

15日(水) 運動会全体練習 ALT (4年)

16日(木) ALT (1·2年)

オンライン英会話(6年) 全校 5 校時授業

17日(金)運動会全体練習予備日

ブロック集会

20日(月) 学校安全の日

21日(火) ALT (3年)

委員会活動

22日(水)代表委員会

24日(金) 運動会前清掃 会場準備 (5・6年)

25日(土)運動会

27日(月) 運動会代休

28日(火) 運動会予備日(以降水・金に順延)

30日(木) 読み聞かせ(以降毎木曜日) (わかくさお話の会)

ALT (4年)

オンライン英会話(5年)

【11月】

4日(火)学校開放日

13日(木) 秋の遠足

26日(水) 片小フェスティバル

(PTAバザーはありません)

お礼とお願い ~車によるお子様の送迎について~

○ お子様を車で送迎される際、**学校の正門付近での乗降を控えてくださるご協力をありが とうございます。** 特に交差点は5メートル以内の駐停車禁止が法令で定められています。ま た、下校時に正門前の道路に駐車してお子様を待たれますと、長時間道幅が狭くなり、児童の安 全な歩行や車の通行の妨げとなり非常に危険な状況になります。引き続き、危険防止のため、皆 様のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

裏面もご覧ください

Enjoy English!

~英語で楽しくコミュニケーション!~

グルーバル社会で活躍できる子どもに!

片島小学校では、「特色ある学校づくり」として、英語教育に力を入れています。グローバル化が急速に進展している今、英語によるコミュニケーション能力は、生涯にわたる様々な場面で必要とされることが予想されます。近年、海外進出する日本企業も増えてきていますし、外国人労働者が日本で働いていることも珍しくなくなりました。このような中から、英語を使ったコミュニケーションの重要性が一層高まっています。



学校教育においても、小学校3年生以上で外国語(英語)が必修化され、5・6年生は教科として学習し、小学校卒業までに、「聞く」「話す」「読む」「書く」ことについて、コミュニケーション能力の基礎を養うことが求められています。

キーワードは「楽しく!」

本校では研究主題を「英語を使って楽しく積極的にコミュニケーションを図る児童を育てる小学校外国語科(活動)の実践」と設定し、これからますます重要になる英語教育に全校を挙げて 取り組んでいます。

キーワードは「楽しく」です。子どもが楽しまなければ、英語を好きになれませんし積極的にコミュニケーションできません。新しい言葉を知る喜び、自然に言葉に親しめる歌やゲーム、興味関心を高めながらの学習活動などを考え、子どもが楽しいと感じる授業づくりに取り組んでいきます。子どもが感じる「楽しさ」が積極性につながり、英語を使って自分の思いを伝えたり受け止めたりして、積極的にコミュニケーションを図る子どもが育つと考えます。

先生も楽しくイングリッシュ研修

子どもが楽しく英語を学ぶためには、先生がまず楽しさや親しみを持たなければなりません。また、英語力も必要になってきます。そこで、夏休み期間中、ALTや外国語担当の指導主事を招き、英語教育の理論を学んだり、職員同士で英語によるコミュニケーションを楽しんだりする研修を行いました。コミュニケーションの研修では、自分が話したいことを写真や実物を見せながら紹介しあい、英語を使って、楽しみながら、お互いを知ることができました。



相手を知る喜びがコミュニケーションの楽しさに

授業は、全学年で、研究授業を行い、授業の進め方や子どもの学習について協議することにしています。

6月に研究主任の川村先生(3年3組)が最初に、単元「I like blue.」で行いました。はじめにペアになって、**I like ~. Do you like ~?** の表現を用いて、絵カードを見ながら、自分の好きなもの(色、スポーツ、食べ物)を紹介したり尋ねたりしました。そして、その会話でわからない(難しい)ところを確かめ、主体的に活動できるようにしました。次に、インタビューシートを持って、教室を回りながらたくさんの友達に好きなものをたずね合っていました。英語を通して相手を知ることができ、とても喜んでいました。



9月18日 (木) は、中野先生 (5年1組) が、単元 「He can run fast. She can do kendama.」で行いました。 授業では、事前に子ども達が片小の先生方を紹介するクイズ を作り、それを発表しあう活動を行いました。

クイズづくりでは、先生がたに Can you ~? と尋ね、その答えを He can(can't)~.や She can(can't)~.に使い分けて、問題にしていました。出題の練習をする際には、タブレットを使って自分の動きや声の大きさ、速さをチェックしたり、can と can't を聞き取れるよう集中したりする姿が見られました。こうして、先生方についてのクイズを通して、表現の工夫をしながら、自分の考えを相手に伝え、コミュニケーションを楽しんでいました。



令和7年度 全国学力・学習状況調査の報告

毎年、小学6年生、中学3年生を対象に「全国学力・学習状況調査」が行われています。今年は、4月17日に行われ、8月下旬に報道されたので、ご存じの方も多いと思います。つきましては、保護者の皆様にテスト結果、今後の学習指導についてお伝えします。

全般的には、全国・福岡県平均を10ポイント前後超えており、学力が定着しているととらえています。今後の課題としては、記述式の問題で、情報を短時間で読み取ったり取捨選択したりして、自分の言葉で答えを書くような「思考力・判断力・表現力」が挙げられます。質問紙アンケートでも「資料や文章、話の組み立てを工夫して発表している」という項目に課題が見られました。

調査対象は6年生でしたが、この結果は、学習指導の在り方を振り返り、成果と課題を今後の 指導に生かす点において、全校を挙げて取り組んでいくものととらえています。各クラス・学年 の授業の進め方を見直し、子ども達が自分の考えを書いたり発表したり交流したりして思考力・ 判断力・表現力がつくよう努めてまいります。

ご家庭におかれましては、「家庭学習のすすめ」の取組をはじめ、ご協力とご支援をありがとうございます。家庭学習は、学校の学習内容を補充、定着させる上で欠かせません。今後とも、お子様へのあたたかい声かけ、励ましをお願いいたします。